

財団法人キープ協会 & グリーンフラスコ共催

第3回グリーンフラスコ環境教育フォーラム

森は自然のホスピタル ～生活と森との共存を考える

心安らぐカモミールティーや、風邪の季節のエキナセア・・・私たちの毎日に健やかな彩りを与えてくれるハーブは自然がもたらす森の恵みです。「森は自然のホスピタル～ハーブがつなぐ森と生活～」はグリーンフラスコが取り組む環境教育プロジェクト。観て、聴いて、嗅いで、自然を肌で感じることによって私たちの五感を研ぎ澄ましてくれる豊かな森と都市での日常生活をハーブがつなぎます。

今回は、暮らしの中の「ハーブ」の概念を衣食住にまで広げて「人間の営みに関わりをもつ植物」として捉えてみたいと思います。その中で「自然の恩恵を受けている私たちが森のためにできることは？」をテーマに森と都市での生活の接点を考えます。前半はセミナーで「学び」、後半にはグループディスカッションを中心にしたワークショップで「考え」、私たちの日常で「実践」できることを様々な視点から検討してみましょう。

【プログラム】

あいさつ～ 林 真一郎（グリーンフラスコ代表）

セミナー「私たちの生活と森との関わりを考える」

村上 志緒（グリーンフラスコ研究所リサーチャー）
増田 直広（財団法人キープ協会環境教育事業部）

ワークショップ「元気な森と私たちの生活」

増田 直広（財団法人キープ協会環境教育事業部）



日時 2009年7月18日（土）13:30～16:30

会場 バロンホール

（世田谷区奥沢5-23-16 第2バロンズコート 103&104号室／自由が丘駅から徒歩5分）

参加費 1,000円（税込）＊当日会場でお支払いください。

お申し込み先 グリーンフラスコ研究所

tel : 03-5483-7400 / email : education@greenflask.com



＊財団法人キープ協会のサイト <http://www.keep.or.jp/>

＊11月3日（火・祝）、4日（水）には、グリーンフラスコとキープ協会共催の宿泊型環境教育プログラム「森は自然のホスピタル～秋の清里」を予定しています。